

## お願いです…“ごみ”を減らしてください

### 常総環境センターの 処理状況

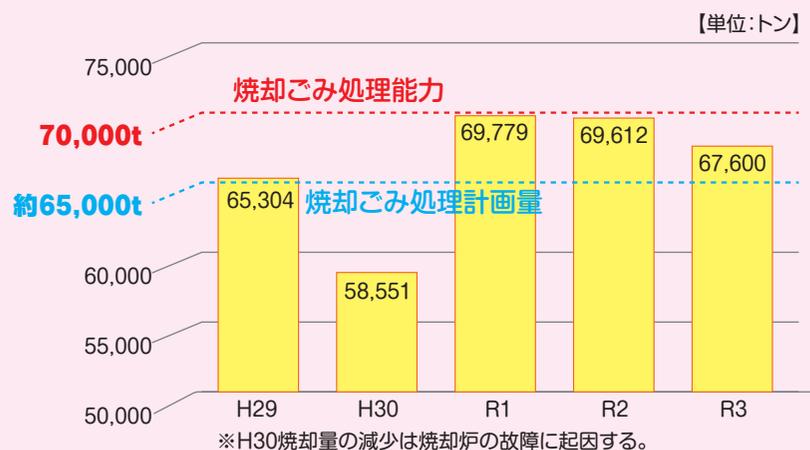
ごみ処理能力  
70,000t



常総環境センターの焼却施設の中には 3 つの炉があり、2 炉を動かし残りの 1 炉を休ませるローテーション運転を基本としてごみを燃やしています。

安定した安全な運転をするためには、定期的に炉を休ませその間に炉内の清掃や整備作業をする必要があるためです。

また、この適正な運転管理により、環境基準で規制されているダイオキシン類・塩化水素などの有害物質を抑えた環境に配慮した運転がされています。



施設のごみ焼却能力である年間7万トンは、必要最低限の点検整備期間を除き運転した場合の焼却処理の上限量です。

しかしながら、令和元年度以降の焼却量はこの限界値に迫るぎりぎりの運転状態となっています。

今の余力のない状態では、もし突発的な事故・故障があった際には対応が難しい危険な状況と言えます。

みなさんの生活に支障をきたさないよう安定的な運転を続けるためにも、ご家庭で出来ることからより一層のごみの減量と分別にご協力をお願いいたします。

## “ごみ”を減らすにはどうしたらいいの？



### ひとりひとりができること ゼロカーボン アクション30

環境省では、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出量削減のための脱炭素社会づくりに貢献する行動をするため日々の生活の中であらゆる賢い選択をしていこうという取組「COOL CHOICE (クールチョイス)」を勧めています。

その中に「ゼロカーボンアクション 30」というライフスタイルの転換への具体的な取り組み事例が示されていて、「ごみの減量」につながることも多く含まれています。

みなさんも身近にできることから始めてみませんか？

### 食ロスをなくそう!

#### Action

- 17 食事を食べ残さない
- 18 食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫
- 19 旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活
- 20 自宅でコンポスト



### サステナブルなファッションを!

#### Action

- 21 今持っている服を長く大切に着的る
- 22 長く着られる服をじっくり選ぶ
- 23 環境に配慮した服を選ぶ



### 3R (リデュース、リユース、リサイクル)

#### Action

- 23 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす
- 24 マイバッグ、マイボトル等を使う
- 25 修理や補修をする
- 26 フリマ・シェアリング
- 27 ごみの分別処理



出典：環境省「ゼロカーボンアクション 30」ホームページ <https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/zc-action30>

### ご意見、ご要望をお気軽にお電話ください。

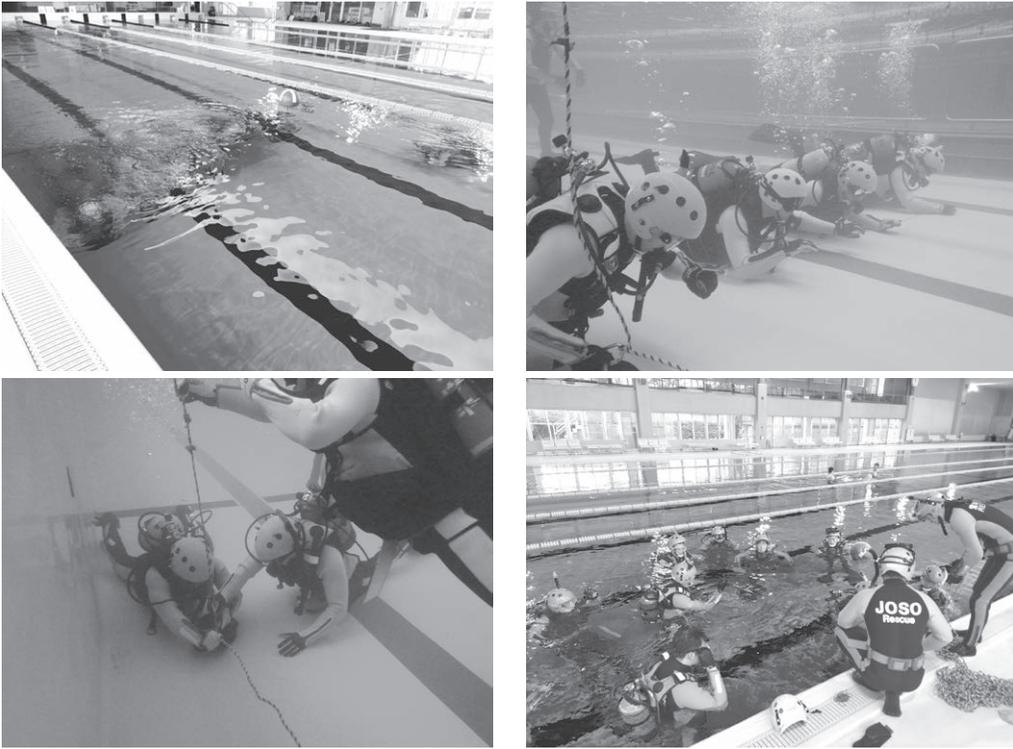
- |                            |                  |                            |                  |
|----------------------------|------------------|----------------------------|------------------|
| ●ごみに関すること (常総環境センター)       | ☎ 0297 (48) 2314 | ●常総地方広域市町村圏事務組合「管理課(総括)」   | ☎ 0297 (48) 2339 |
| ●消防に関すること (常総広域消防)         | ☎ 0297 (23) 0119 | ●消防テレフォンサービス               | ☎ 0297 (22) 0119 |
| ●スポーツ施設に関すること (常総運動公園)     | ☎ 0297 (48) 5675 | (常総《旧石下地区を除く》・守谷・つくばみらい地区) |                  |
| ●いこいの郷 常総に関すること (地域交流センター) | ☎ 0297 (48) 3217 | ●県南総合防災センター                | ☎ 0297 (83) 2776 |
|                            |                  | ●障がい者支援施設 (ふれあいの杜)         | ☎ 0297 (27) 5016 |

※新型コロナウイルス感染症対策に係る施設の利用上の注意や、イベントの中止、ごみの出し方については、ホームページをご確認いただくか、電話でお問い合わせください。

# 消防からのお知らせ

## 水難救助訓練を行いました

令和4年5月24日（火）常総ふれあいスポーツセンター室内温水プールにおいて、当消防本部の水難救助隊員12名が参加し、水難事故に巻き込まれた方を捜索・救助することを目的とし、隊員の連携及び技能向上のための潜水訓練が行われました。水難事故は、1年を通して発生しますが、特に夏場に多く発生しています。水辺のトラブルは重大事故になりやすく、子どもの事故は「河川」で多発します。これからの季節みなさん十分注意してください。



## 装備を充実しました！

### 化学消防ポンプ自動車

令和3年12月16日

（木）水海道消防署に新しく化学車が納車されました。水だけでは消火困難な工場火災、油脂火災等にも対応した、泡消火装置搭載の特殊車両です。



### 消防隊員輸送バス

令和3年10月26日

（火）水海道消防署に新しく輸送バス（28人乗り）が納車されました。



## 令和4年度全国統一防火標語が決定しました

「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

総務省消防庁と一般社団法人日本損害保険協会は、火災予防思想をより広く普及させることを目的として、毎年共催で全国統一防火標語募集を行っています。57回を迎えた今回の募集は、全国から寄せられた14,693点の応募作品の中からこちらの標語が選ばれました。

## 全国消防職員意見発表 茨城県大会で最優秀賞

令和4年2月4日（金）に開催された第45回全国消防職員意見発表茨城県大会において、常総地方広域市町村圏事務組合消防本部から出場した、消防本部総務課の宮田兼太司令補が最優秀賞を受賞しました。

全国消防職員意見発表茨城県大会は、茨城県内の各消防本部から選ばれた職員が、業務に対する提言や取り組むべき課題等について自由に発表し、消防業務の諸問題に関する、より一層の知識の研さんや意識の高揚を図ることを目的として開催されているもので、今年度は感染対策のため、動画審査にて開催されました。

県内各消防本部の代表23名が、日頃の業務で感じた疑問等から、SNSの活用方法、高齢者への情報伝達、子供達への防災教育など様々なテーマで発表を行いました。

その結果、「災害弱者に寄り添う街づくり」と題して、関東・東北豪雨災害の経験を経て、社会的弱者を救う方法として、地域防災訓練を主催する提言を発表し、当消防本部から初の最優秀賞受賞となりました。

また、令和4年4月25日（月）に栃木県宇都宮市で、県大会と同様に動画審査にて開催された「第45回全国消防長会関東支部消防職員意見発表会」に茨城県代表として出場し見事、優良賞を受賞しました。



# 議 会 報 告

## 令和3年12月23日開催の第2回臨時会

議案等番号	案 件	議決結果等
報告第2号	専決処分事項の報告について(常総運動公園リース車両の自損事故に係る和解)	報 告
議案第16号	令和3年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第17号	工事請負変更契約の締結について	原案可決

## 令和4年2月16日開催の第1回定例会

議案等番号	案 件	議決結果等
議案第1号	常総地方広域市町村圏事務組合職員定数条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第2号	常総地方広域市町村圏事務組合特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第3号	常総地方広域市町村圏事務組合職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第4号	令和3年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第5号	令和4年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計予算について	原案可決

### 環境測定結果

常総環境センターでは、毎年周辺地域のダイオキシン類、施設の排ガス測定及び放射能分析を実施しています。令和3年度の測定結果も、前年度同様に国の基準値を大きく下回っており、安全な運転を実施しています。

#### ◆周辺地域ダイオキシン類調査結果

調査対象	単 位	最 小	最 大	平 均	国の基準値
土壌(周辺7箇所)	pg-TEQ/g	1.2	71	14.1	1,000
大気(周辺13箇所)	pg-TEQ/m <sup>3</sup>	0.0077	0.058	0.023	0.6

#### ◆排ガス分析結果

項 目	単 位	最 小	最 大	自主基準値	国の基準値
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	0.000016	0.0017	0.01	1
ばいじん	g/m <sup>3</sup>	<0.0007	<0.0008	0.01	0.08
塩化水素	ppm	0.7	36	67	430
硫黄酸化物	ppm	<0.2	10	50	3,300
窒素酸化物	ppm	51	78	100	250
一酸化炭素	ppm	3	8	15	30

※pg(ピコグラム)=1兆分の1グラム ※ng(ナノグラム)=10億分の1グラム

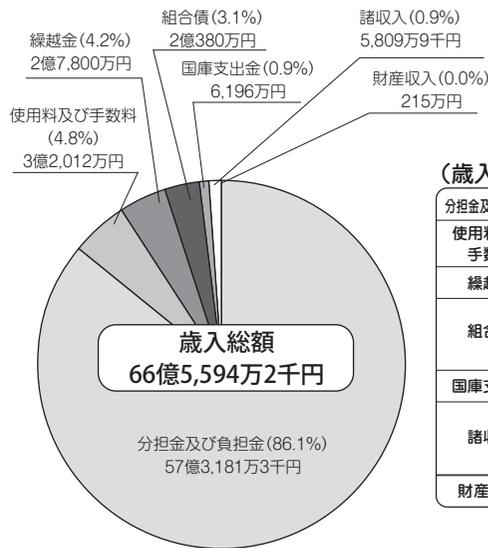
#### ◆放射能分析結果

項 目	単 位	炉	最 小	最 大
排ガス	Bq/m <sup>3</sup>	1号	不 検 出	
		2号	不 検 出	
		3号	不 検 出	
溶融スラグ	Bq/kg		不 検 出	49
溶融不適合物	Bq/kg		16	224
飛灰処理物	Bq/kg		120	706
排 水	Bq/L		不 検 出	
大野川上流	Bq/L		不 検 出	
大野川下流	Bq/L		不 検 出	

※ 「不検出」とは、検出下限値未満

### 令和4年度組合予算の概要

令和4年度常総地方広域市町村圏事務組合の一般会計予算が、第1回組合議会定例会において審議され、可決されました。前年度と比較すると4億8,758万3千円(△6.8%)の減額となりました。

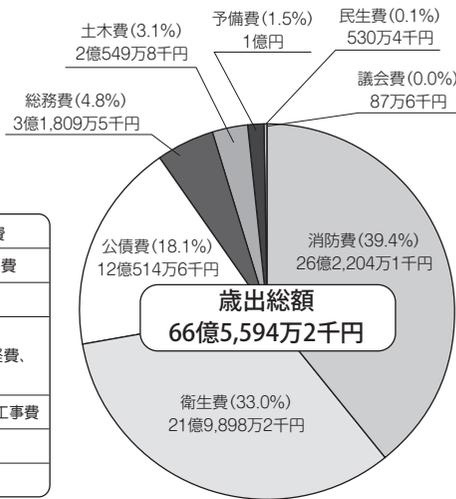


#### (歳入)

項目	内容
分担金及び負担金	構成4市等からの負担金
使用料及び手数料	常総運動公園、防災センター使用料、ごみ処理・危険物取扱手数料
繰越金	前年度繰越金
組合債	防災センター空調設備改修事業、公園駐車場照明改修事業、救助工作車購入事業等の借入金
国庫支出金	公園駐車場照明改修工事、救助工作車購入等
諸収入	容器包装リサイクル協会拠出金、発電電力売電料、指定管理者電気及び上下水道使用料、高速道路救急業務支弁金等
財産収入	自動販売機設置等敷地賃付料

#### (歳出)

項目	内容
消防費	消防の管理運営経費、救助工作車等購入費
衛生費	環境センター管理運営経費、放射能対策経費
公債費	組合が借り入れたお金の返済金
総務費	総括的運営調整経費、職員共同研修経費、監査・防災センター・交流センターの運営経費、防災センター空調設備改修工事費
土木費	運動公園指定管理費、公園駐車場照明改修工事費
民生費	障がい者支援施設の管理経費
議会費	議会関係の運営経費



## 地域を守る 消防官 を募集します!

採用予定人員	令和5年度採用 常総地方広域市町村圏事務組合消防職員 12名程度
申し込み 問い合わせ	令和4年7月11日(月)～8月5日(金) 土日祝日を除く 午前8:30～午後5:15 常総地方広域市町村圏事務組合消防本部 総務課 TEL 0297-23-0902
提出書類	①受験願書(常総広域消防本部及び管内各消防署[出張所を除く]にあります。また、常総広域ホームページ、右のQRコードからもダウンロードできます) ②卒業(見込)証明書 ③最終学歴の成績証明書 ④現在所有している資格・免許証の写し
身体的要件	◆視力…両目で0.8以上(矯正を含む)、かつ一眼でそれぞれ0.5以上、赤色・青色・黄色の色彩が識別できること ◆聴力…左右正常であること
受験資格	平成7年4月2日～平成17年4月1日に生まれ、高校卒業または同程度以上の学力を有する方(令和5年3月卒業見込みを含む)
第一次試験	《期日》 令和4年9月18日(日) 《試験内容・会場》 教養・作文試験 体力測定 茨城県立水海道第一高等学校予定
第二次試験	第一次試験合格者に後日通知します



# この夏、常総運動公園が変わります!

## 新しい「常総運動公園 JOSO SPORT PARK」が始まります

常総運動公園では、民間事業者の活力とアイデアを活用して地域の活性化に繋げることを目的として、昨年度「公募設置管理制度 (Park-PFI)」により公園施設の整備と管理を行う事業者を公募しました。

その結果、常総アップサイクルパーク共同事業体が事業者に選ばれ、その提案に基づき今年4月から新施設の整備を進めており、今年の夏から新しいサービスが続々と始まります。



### SDGsキャンプ場 (LANTERN CAMPING FIELD MORIYA)

現在の多目的広場に、子どもと一緒に自然体験を通して「防災」「食育」「環境」を考え・感じる機会をつくり、未来を担う子供たちの生きる力を醸成するSDGs型のキャンプ場を整備します。キャンプ道具の貸し出しも可能で、手ぶらでの利用も可能です。



### ドッグラン・ドッグプール

ゲートボール場と屋外プールのエリアを活用し、大型犬用と中・小型犬用ドッグランとドッグプールを整備します。広い芝生で愛犬と一緒に自由に楽しめます。



### バーベキュー場

屋外プール管理棟前に、子供から大人まで楽しめ、地域の賑わいの場として屋根付きのバーベキュー場を整備します。



お問い合わせはこちらまで

### SDGs キャンプ場 及び ドッグラン・ドッグプール

事業者 常総アップサイクルパーク共同事業体  
担当 株式会社パシュート  
TEL 03-6865-1212

### バーベキュー場

事業者 常総アップサイクルパーク共同事業体  
担当 株式会社バディ企画研究所  
TEL 080-3249-6984

※予約方法、料金など詳細は指定管理者ホームページ (右のQRコード) から確認できます。→

